

平成 24 年度 応用倫理研究教育プログラム

【別表 1 応用倫理研究教育プログラム修士課程修了要件 平成 21 年度以降入学者】

授業科目名 (学期・単位数)	授業題目名(24 年度)	担当(24 年度)	選択・必修の別、 備考
倫理学特殊講義 (2 学期・2 単位)	現代規範倫理学・メタ倫理学 12	藏田伸雄	必修
応用倫理学特殊演習 (2 学期・2 単位)	環境倫理学(サステイナビリティ学) 英語文献購読 12	藏田伸雄	選択必修(2 単位 以上を選択)
応用倫理学特殊講義 (1 学期・2 単位)	グローバルエシックス 12	眞嶋俊造	
応用倫理学特殊講義 (2 学期・2 単位)	専門職倫理 12	眞嶋俊造	
応用倫理学特別演習 (2 学期・2 単位)	応用倫理学発表演習 12	眞嶋・藏田	必修
近世哲学特別演習『『純粋理性批判』研究 12-1』 1 学期 新田 近世哲学特別演習『『純粋理性批判』研究 12-2』 2 学期 新田 現代哲学特別演習「哲学・倫理学発表演習 12」 2 学期 藏田・山田 近世哲学特殊講義「主観性の系譜学」 2 学期 村松 倫理学特別演習「Bergson, Les deux sources de la morale et de la religion (12-1)」 1 学期 村松 倫理学特別演習「Bergson, Les deux sources de la morale et de la religion (12-2)」 2 学期 村松 倫理学特別演習「古代中世アリストテレス注解研究 2012-1」 1 学期 近藤 倫理学特別演習「古代中世アリストテレス注解研究 2012-2」 2 学期 近藤 倫理学特別演習「Husserl: Einleitung in die Philosophie 12-1」 1 学期 田口 倫理学特別演習「Husserl: Einleitung in die Philosophie 12-2」 2 学期 田口 倫理学特殊講義「現代フランス哲学における<誇張的>倫理の系譜」 集中講義 杉村 大学院共通授業科目「性差研究入門」 2 学期 瀬名波			選択(6 単位以上 を選択する。6 単 位の中には、上記 選択必修科目を 最大 4 単位まで算 入可。)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修士課程在学中に上記授業(応用倫理学コアカリキュラムより <b>6 単位</b>以上、応用倫理学関連授業より <b>6 単位</b>以上、計 <b>12 単位</b>以上)を履修する。</li> <li>・ 学部・全学教育において倫理学関連の授業 <b>2 単位</b>以上の TA(ティーチングアシスタント)を務めることを修了要件とする。(TA 担当授業については、各プログラム履修者に対してプログラム運営委員会もしくは指導教員が個別に指定する。)</li> <li>・ <u>なお、プログラム修了は本学文学研究科修士課程修了を前提としており、本学文学研究科修士課程を修了し且つ本プログラム修了要件を満たした者を対象として応用倫理研究教育センター長により本プログラム修了証が発行される。</u></li> </ul>			

### 【別表2 博士課程修了要件 平成21年度以降入学者】

- ・ 指導教員による博士論文指導特殊演習(4単位)において、各自の研究テーマと応用倫理学との関連を明確化するための指導を受ける。
- ・ 文学研究科又は他研究科(学院)において倫理学関連の授業2単位以上のTA(ティーチングアシスタント)を務める。
- ・ 単位取得は必要としないが、課程終了までに応用倫理学特別演習(2単位)に参加し、発表を行う。
- ・ 課程終了までにプログラム委員会が相当と認める査読付学術誌に応用倫理学関連の研究論文を1本以上発表する。
- ・ なお、プログラム修了は本学文学研究科博士課程修了を前提としており、本学文学研究科博士課程を修了し且つ本プログラム修了要件を満たした者を対象として応用倫理研究教育センター長により本プログラム修了証が発行される。